

入 試 年度	2026 年度	入試時期	Ⅱ期入学試験	実施日	2026 年 2 月 24 日
課程	博士前期課程	研究科	文学研究科	専攻・ コース	英文学専攻
入 試 方式	一般入学試験		試験科目	英語学	
「解答」または「解答例」及び「出題の意図」					
[I]					
【出題の意図】 大学院での研究において必須である、英語学についての基本的な英語文献を読み内容が理解できるかを評価することが狙いです。					
【採点時の観点】 日本語での借用語には、「外来語」と「和製英語」があるが、それらの違いは何であるか、それぞれの語形成の過程はどのようなものなのか、及びそれぞれの具体例としてはどのような語があるのかに関して、英語文献を読んで理解できているかが採点時のポイントになります。					
[II]					
【出題の意図】 英語学での基本的な専門用語が理解できているかを評価するのが狙いです。					
【採点時の観点】 4 問中 2 問を選択して解答する形式になっています。形態論での接辞及び頭文字語、語用論での会話の含意及び発話行為という専門用語の定義を明確に記述しているか、及びその具体例が適切であるかが採点時のポイントになります。					
[III]					
【出題の意図】 音声学、統語論、コーパス言語学での基本的知識があるかどうかを評価するのが狙いです。					
【採点時の観点】 6 問中 4 問を選択して解答する形式になっています。1 は結果述語と内在項について、2 は分布を用いた"there"の範疇決定手順について、3 はコーパスでの頻度データの文法性と容認性について、4 は機能語が著者推定判別で重要である理由について、5 は"please"の音素表記と音声表記及び発音した際の音声器官の働きと呼気の流れについて、6 は英語イントネーションにおける核配置の音調の機能について、適切な具体例や図などを示しながら、明確に説明しているかどうか採点時のポイントになります。					
合否判定の方法及び基準					
入学試験は文学研究科のアドミッションポリシーに基づき、これを満たす学生を募集することを目的に実施しています。					
合否判定については、本研究科のアドミッションポリシーを満たすことを、総合的な視点により合否を判断しております。					

